



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 株式会社 大森屋 上場取引所 東
 コード番号 2917 URL <https://ohmoriya-inc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 河田 信光 TEL 06-6464-1198
 定時株主総会開催予定日 2025年12月19日 配当支払開始予定日 2025年12月22日
 有価証券報告書提出予定日 2025年12月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	16,511	26.3	△66	—	△98	—	△73	—
2024年9月期	16,305	14.5	269	△28.0	273	△29.9	179	△26.4

(注) 包括利益 2025年9月期 △35百万円(—%) 2024年9月期 217百万円(△41.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	△14.76	—	△0.6	△0.5	△0.4
2024年9月期	35.82	—	1.6	1.8	1.7

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 ー百万円 2024年9月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	23,556	11,528	48.9	2,314.58
2024年9月期	15,706	11,658	74.2	2,330.84

(参考) 自己資本 2025年9月期 11,528百万円 2024年9月期 11,658百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	△5,011	△1,867	7,166	1,380
2024年9月期	△1,703	△263	1,037	1,087

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00	75	41.9	0.6
2025年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00	49	△67.8	0.4
2026年9月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2026年9月期の期末配当につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,255	9.6	216	—	198	—	119	—	23.89
通期	18,000	9.0	371	—	321	—	196	—	39.35

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2025年9月期	5,098,096株	2024年9月期	5,098,096株
2025年9月期	117,364株	2024年9月期	96,364株
2025年9月期	4,993,808株	2024年9月期	5,024,808株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	16,380	1.1	△49	—	△82	—	△75	—
2024年9月期	16,200	14.6	287	△25.3	289	△27.8	173	△31.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	△15.09	—
2024年9月期	34.51	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	23,528	11,471	48.8	2,303.13
2024年9月期	15,666	11,632	74.2	2,325.67

(参考) 自己資本 2025年9月期 11,471百万円 2024年9月期 11,632百万円

2. 2026年9月期の個別業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,180	9.5	198	—	119	—	23.89
通期	17,850	9.0	320	—	195	—	39.15

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページの「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、経済活動の正常化が進み、インバウンド需要も増加し、景気は持ち直しの動きが見られるものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価上昇等、依然として不透明な状況が続きました。

食品業界におきましては外食需要の回復傾向に伴い業務用市場は堅調に推移し、内食需要は賃上げによる消費者の購買意欲の上昇傾向は見られるものの、商品価格の相次ぐ値上げによる消費者の堅実志向、節約志向もさらに強まりました。

当社グループを取り巻く市場環境としましては、主要原材料である原料海苔は前年より収穫量は増加したものの依然として低水準で推移しており、仕入価格は更に高騰し、電力料や燃料費、資材価格の高騰など製造コストも大幅に増加となり厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社では効率的な生産活動に努めてまいりましたが、原材料費、物流費、人件費をはじめとするコスト増による利益面への影響が深刻な状況となり、一部製品の販売価格の改定を実施いたしました。

その結果、当連結会計年度の連結売上高は、16,511百万円（前期比1.3%増）となり、利益面では、原材料費および経費が増加したことにより、営業損失は66百万円（前期は営業利益269百万円）、経常損失は98百万円（前期は経常利益273百万円）、親会社株主に帰属する純損失は73百万円（前期は純利益179百万円）となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

売上高を品目別に分類しますと、価格改定を行ったことにより、家庭用海苔につきましては、売上高は6,200百万円（前期比5.9%増）と増加はしたものの、進物品につきましては、売上高は574百万円（前期比3.8%減）となり、ふりかけ等につきましては、売上高は2,120百万円（前期比0.1%減）となりました。業務用海苔につきましては、おにぎり等の価格上昇による需要減により、売上高7,500百万円（前期比1.1%減）となりました。その他につきましては、売上高は114百万円（前期比21.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の分析

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて7,850百万円増加し、23,556百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5,314百万円増加し、17,727百万円となりました。これは、棚卸資産が4,473百万円、その他の流動資産が477百万円、現金及び預金が292百万円、受取手形及び売掛金が70百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2,535百万円増加し、5,829百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が2,448百万円、無形固定資産が37百万円、その他の有形固定資産が27百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6,426百万円増加し、9,829百万円となりました。これは主に、短期借入金金が5,686百万円、未払金が972百万円それぞれ増加した一方、支払手形及び買掛金が172百万円、未払法人税等が39百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,554百万円増加し、2,198百万円となりました。これは、長期借入金が1,573百万円増加した一方、退職給付に係る負債が19百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて129百万円減少し、11,528百万円となりました。これは主に、利益剰余金が148百万円減少した一方、退職給付に係る調整累計額が29百万円、自己株式が19百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて292百万円増加し、1,380百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は5,011百万円（前連結会計年度は1,703百万円の支出）となりました。これは主に税金等調整前当期純損失73百万円（前連結会計年度は268百万円の純利益）、減価償却費237百万円（前連結会計年度は214百万円）があった一方、棚卸資産の増加4,476百万円（前連結会計年度は1,838百万円の増加）、未収消費税の増加474百万円（前連結会計年度は3百万円の減少）、法人税等の支払額54百万円（前連結会計年度は31百万円の支払）があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,867百万円（前連結会計年度は263百万円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入56百万円（前連結会計年度は20百万円の収入）があった一方、有形固定資産の取得による支出1,848百万円（前連結会計年度は243百万円の支出）、無形固定資産の取得による支出57百万円（前連結会計年度は31百万円の支出）があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は7,166百万円（前連結会計年度は1,037百万円の収入）となりました。これは主に、短期借入金による収入28,800百万円（前連結会計年度は6,400百万円の収入）、長期借入金による収入1,800百万円、短期借入金の返済による支出23,300百万円（前連結会計年度は5,200百万円の支出）、長期借入金の返済による支出39百万円（前連結会計年度は55百万円の支出）、配当金の支払額74百万円（前連結会計年度は75百万円の支出）によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率	76.8	76.3	77.8	74.2	48.9
時価ベースの自己資本比率	28.9	27.2	31.7	28.7	19.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.4	0.4	△0.4	△0.9	△1.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	615.4	845.1	△318.0	△247.2	93.6

(注)

1. 各指標はいずれも以下の算式により算出しております。

自己資本比率 自己資本÷総資産

時価ベースの株主資本比率 株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ 営業キャッシュ・フロー÷利払い

2. 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
4. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキ

キャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を使用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く市場環境は、経済活動の正常化、インバウンド需要の増加により景気は回復傾向にあるものの、エネルギー価格の高騰、商品価格の相次ぐ値上げにより消費者の生活防衛意識が高まっており、依然として節約志向、低価格志向から脱しきれず、厳しい環境が続くものと想定されます。

このような状況の中、当社グループといたしましては、安全・安心な製品の安定供給に努めるとともに、生産活動の効率化やコスト削減を強力に推し進め、新製品の開発に注力し、売上目標・利益目標の達成と経営効率の向上に向けての努力を続けてまいります。

次期(2026年9月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高18,000百万円、営業利益371百万円、経常利益321百万円、親会社株主に帰属する当期純利益196百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,087,166	1,380,097
受取手形及び売掛金	3,002,119	3,072,134
棚卸資産	8,118,856	12,592,789
その他	204,583	682,488
流動資産合計	12,412,726	17,727,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,249,187	5,779,930
減価償却累計額	△1,868,365	△1,950,753
建物及び構築物（純額）	1,380,821	3,829,176
機械装置及び運搬具	2,706,688	2,797,632
減価償却累計額	△2,261,353	△2,338,150
機械装置及び運搬具（純額）	445,335	459,481
土地	696,871	696,871
建設仮勘定	49,350	40,127
その他	95,790	128,467
減価償却累計額	△84,820	△90,131
その他（純額）	10,969	38,335
有形固定資産合計	2,583,348	5,063,993
無形固定資産	46,420	83,446
投資その他の資産		
投資有価証券	566,665	577,581
繰延税金資産	65,273	59,816
その他	34,286	46,778
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	663,725	681,676
固定資産合計	3,293,494	5,829,116
資産合計	15,706,221	23,556,626
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	901,364	728,550
短期借入金	1,200,000	6,700,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	226,662
未払金	311,009	1,283,978
返金負債	660,568	674,035
未払法人税等	53,200	13,856
賞与引当金	98,227	100,639
前受金	326	111
その他	138,380	101,578
流動負債合計	3,403,073	9,829,413
固定負債		
長期借入金	230,017	1,803,354
長期未払金	39,595	39,595
退職給付に係る負債	375,296	355,975
固定負債合計	644,908	2,198,925
負債合計	4,047,982	12,028,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	9,654,994	9,506,268
自己株式	△88,445	△107,958
株主資本合計	11,424,761	11,256,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	229,901	238,709
為替換算調整勘定	3,008	3,275
退職給付に係る調整累計額	567	29,780
その他の包括利益累計額合計	233,477	271,764
純資産合計	11,658,238	11,528,287
負債純資産合計	15,706,221	23,556,626

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	16,305,293	16,511,214
売上原価	14,133,468	14,578,039
売上総利益	2,171,825	1,933,174
販売費及び一般管理費	1,902,125	1,999,893
営業利益	269,700	△66,719
営業外収益		
受取利息	38	112
受取配当金	10,157	13,619
為替差益	—	5,443
助成金収入	246	171
その他	2,357	1,582
営業外収益合計	12,799	20,928
営業外費用		
支払利息	6,317	50,596
為替差損	448	—
賃貸借契約解約損	1,098	—
その他	670	2,223
営業外費用合計	8,534	52,819
経常利益	273,965	△98,611
特別利益		
投資有価証券売却益	8,152	44,986
特別利益合計	8,152	44,986
特別損失		
固定資産除却損	856	20,248
減損損失	12,662	—
特別損失合計	13,519	20,248
税金等調整前当期純利益	268,599	△73,873
法人税、住民税及び事業税	106,313	16,205
法人税等調整額	△17,707	△16,378
法人税等合計	88,605	△172
当期純利益	179,993	△73,700
親会社株主に帰属する当期純利益	179,993	△73,700

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純利益	179,993	△73,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,692	8,807
為替換算調整勘定	△1,139	267
退職給付に係る調整額	19,623	29,212
その他の包括利益合計	37,177	38,287
包括利益	217,170	△35,412
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	217,170	△35,412
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	814,340	1,043,871	9,550,477	△57,125	11,351,563
当期変動額					
剰余金の配当			△75,475		△75,475
親会社株主に帰属する当期純利益			179,993		179,993
自己株式の取得				△31,320	△31,320
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			104,517	△31,320	73,197
当期末残高	814,340	1,043,871	9,654,994	△88,445	11,424,761

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	211,208	4,148	△19,056	196,300	11,547,864
当期変動額					
剰余金の配当					△75,475
親会社株主に帰属する当期純利益					179,993
自己株式の取得					△31,320
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,692	△1,139	19,623	37,177	37,177
当期変動額合計	18,692	△1,139	19,623	37,177	110,374
当期末残高	229,901	3,008	567	233,477	11,658,238

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	814,340	1,043,871	9,654,994	△88,445	11,424,761
当期変動額					
剰余金の配当			△75,025		△75,025
親会社株主に帰属する当期純利益			△73,700		△73,700
自己株式の取得				△19,513	△19,513
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			△148,726	△19,513	△168,239
当期末残高	814,340	1,043,871	9,506,268	△107,958	11,256,522

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	229,901	3,008	567	233,477	11,658,238
当期変動額					
剰余金の配当					△75,025
親会社株主に帰属する当期純利益					△73,700
自己株式の取得					△19,513
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,807	267	29,212	38,287	38,287
当期変動額合計	8,807	267	29,212	38,287	△129,951
当期末残高	238,709	3,275	29,780	271,764	11,528,287

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	268,599	△73,873
減価償却費	214,103	237,536
減損損失	12,662	—
受取利息及び受取配当金	△10,195	△13,731
支払利息	6,317	50,596
為替差損益 (△は益)	439	△5,353
固定資産除却損	856	45
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8,152	△44,986
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,733	2,382
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,622	23,325
未収消費税等の増減額 (△は増加)	3,881	△474,190
売上債権の増減額 (△は増加)	106,154	△69,737
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,838,870	△4,476,957
仕入債務の増減額 (△は減少)	△376,332	△176,344
その他	△52,722	104,744
小計	△1,676,147	△4,916,545
利息及び配当金の受取額	10,195	13,506
利息の支払額	△6,893	△53,559
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△31,062	△54,468
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,703,907	△5,011,067
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△243,972	△1,848,546
無形固定資産の取得による支出	△31,345	△57,840
投資有価証券の取得による支出	△7,986	△11,825
投資有価証券の売却による収入	20,141	56,639
貸付金の回収による収入	200	200
その他の投資等の取得による支出	△1,353	△13,401
その他の投資等による収入	630	7,241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△263,687	△1,867,532
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,400,000	28,800,000
短期借入金の返済による支出	△5,200,000	△23,300,000
長期借入れによる収入	—	1,800,000
長期借入金の返済による支出	△55,429	△39,996
自己株式の取得による支出	△31,320	△19,513
配当金の支払額	△75,643	△74,432
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,037,607	7,166,058
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,266	5,471
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△933,254	292,931
現金及び現金同等物の期首残高	2,020,420	1,087,166
現金及び現金同等物の期末残高	1,087,166	1,380,097

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループにおける報告セグメントは主として「食品製造販売事業」であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額	2,330.84円	2,314.58円
1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)	35.82円	△14.76円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	—円	—円

(注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載していません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式がないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は当期純損失金額(△)(千円)	179,993	△73,700
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は当期純損失金額(△)(千円)	179,993	△73,700
普通株式の期中平均株式数(株)	5,024,808	4,993,808

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	11,658,238	11,528,287
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,658,238	11,528,287
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,001,732	4,980,732

(重要な後発事象)

該当事項はありません。